

報告日 令和7年11月5日
報告回次 2回目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	君津市			代表者名	石井 宏子
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	総務部総務課	連絡先電話番号	0439-56-1232
担当者役職	係長	担当者氏名	鈴木 浩章	連絡先E-mail	
住所	299-1192 千葉県君津市久保2-13-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署
担当者氏名	連絡先電話番号

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	市が定める情報セキュリティの基本方針に即したCSIRT運営方法等に関する職員向け研修
概要	本市で定めている情報セキュリティ対策基準において、CSIRTの設置についても定められているところであるが、実際に情報セキュリティインシデントを認知した際のCSIRTの運営方法等について、助言・研修等をしていただきたい。		
支援を求める分野	人材（DXに関する知識習得・研修・育成）自治体セキュリティ		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年10月27日	支援・助言(実地)	13時15分	15時00分	
				活動時間（分）	105
2-2. 派遣場所	会場名	君津市役所		最寄駅	君津（JR）
	所在地	千葉県君津市久保2丁目13番1号		最寄駅からの交通手段	徒歩

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変良い
上記評価の理由 (どのようなところがよかったです等詳細に)	CSIRTの府内における位置づけや役割についての詳細な説明、実践的な訓練方法などについて、元自治体職員としての豊富な行政経験をもとに、他自治体の事例等にも言及しながら、本事業の推進に対し適切なアドバイスをいただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】			合計人数	19人
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
		人数	19	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	現在、市が定める情報セキュリティの基本方針に関する規則に基づき、情報セキュリティ対策基準を定めて適切な情報資産の取扱に努めている所であり、インシデントに対する体制構築が急務であるが、実施にインシデントが発生した際のCSIRTの運営方法等、職員の意識の醸成や、体制の構築ができていないのが課題となっている。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	研修・訓練を通じて、CSIRTについての理解を深めるとともに、インシデント対応のためCSIRTの運営方法等を職員が実践的に学ぶことにより、個人情報の漏洩等の発生時に迅速に検知・分類・封じ込め・復旧・事後対応等を実行できる組織的能力を養い、サービス停止の時間を最小化し、市民の信頼を守ることにつなげていきたい。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	CISO（最高情報セキュリティ責任者）を副市長とし、以下CSIRT内におけるそれぞれの役割分担に応じて、インシデント発生時の対応等について、具体例な事例を参考に、研修・訓練を実施した。アドバイザーには、それぞれの対応が必要となったタイミングで、取るべき適切な対応のアドバイスや、起きうるインシデント事象の紹介、外部への発表方法等についての指摘、指導について、支援をうけた。市参加者人数は、副市長以下、19名。
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	インシデントが発生したというシミュレーションについて、初動対応からそれぞれのフェーズで対応するべき行動について、インシデントハンドラーを中心に、場面ごとに職員自らが考え、意見出しをしたうえで、適切な対応か否か、アドバイザーから指摘をいただくことで、CSIRTの運営イメージや、外部への事件発表のタイミングなどについて、学ぶことができた。 また、訓練終了後、参加者から、警察への通報の時期、個人情報流出等の該当住民への対応方法、対応に関する費用面などについて質疑があり、アドバイザーからそれぞれ適切なアドバイスを得ることができた。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 一
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	一
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても構構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 情報セキュリティ推進体制における役職 訓練前に行った事前講習の内容はわかりやすかったか インシデント対応訓練についてはわかりやすかったか インシデントが発生した際に自分の役職が何をするのかわかりやすかったか 回答は別添のとおり
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい ④予算以外で、今後取組む事項がある 今回の研修について、振り返りのための研修を行う。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	CSIRTに関する理解を深め、実践的な訓練を行うことで、セキュリティインシデントに対する職員の対応力を高めるだけでなく、組織全体のセキュリティ意識の定着やリスク管理の強化等を通じて、市民生活を守るために行政サービスの安定的な提供ができる体制の構築を目指す。

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

